

国際交流委員会企画

ドイツ介護保険の現状と認知症ケアを学ぶ



1. デュッセルドルフ大学との認知症介護実践・研究交流事業
 2. 目的：ドイツ介護保険による認知症ケアの現状を訪問調査し、日本の認知症ケアについて考える。
 3. **使用言語：日本語**
 4. 期間：2019年8月21日から8月23日
 5. 場所：デュッセルドルフ市内およびデュッセルドルフ大学
 6. 内容：①施設見学（認知症センター・地域の包括支援センター・認知症介護施設・認知症カフェ・デュッセルドルフ日本人会介護団体）
②介護職・認知症の人を介護する家族・デュッセルドルフ大学の研究者との意見交換
③講義「ドイツ介護保険の概要とその後の改正について」
④日本からの参加者相互の討論
 7. 費用：1名4万円 催行：10名
（食事代・宿泊代は含んでおりません）
 8. 現地集合：現地までの旅費・滞在は旅行会社等に連絡し、各自で手配していただきます。
 9. 宿泊：宿泊先については同様に各自で予約してください。（但し、宿泊先は指定をいたしますので、まずはご連絡をください。）
 10. 募集期間 2019年4月1日から5月31日 先着10名
- HP 問い合わせ先に**メールで申し込んでください。（学会事務局）**